

一人一人が輝き、笑顔あふれる茂木中学校



茂木の風

「起こせ茂木の風 ～挑戦と感動～」

長崎市立茂木中学校
学校だより 第16号
令和7年9月 1日

文責 校長 野田 希世美

2学期始業式 ～心新たに頑張る～ 本日より2学期です。既に 8/27 から実力テストで登校日があり、学校が始まっていますが、今日は始業式、学級委員任命式を行い、気持ちも新たに2学期をスタートしました。また、表彰伝達式では夏休みに開催された各大会において卓球部、男子バレー部、3年生の磯部さんが表彰を受けました。

学年代表の言葉

【1年石垣さん】



【2年森永さん】



【3年柴原さん】



学級委員任命式



表彰伝達式



鬼塚先生より



2学期学級委員 我らがリーダー！共に頑張ろう

1年生	石垣さん・山口さん
2年生	山口さん・森永さん
3年生	梅崎さん・柴原さん

卓球

長崎県中学校総合体育大会団体3位
長崎市長杯争奪卓球大会（山田さん）
長崎県中学生選手権大会（シングルス山田さん）（ダブルス山田さん）

男子バレー

フラワーカップセカンドトーナメント優勝

3年磯部さん

社会を明るくする運動長崎地区弁論大会中学生の部 敢闘賞

1年生の石垣さんの決意の言葉を紹介します

※女子バレー部もフラワーカップで入賞しています。後日表彰いたします。

「2学期頑張りたいこと」は「学級委員としてクラスをまとめること」です。授業では私語をせず、授業に集中したい。学級委員としての自覚を持ち、授業に集中できる環境を自分から率先して実行できるようにしたい。また毎日30分以上の家庭学習を頑張りたい。テスト前は昼休みに勉強会をするなど学習に向かう気持ちを高めたい。そして場に応じた言葉遣いに心がけ人が嫌なことを言ったりしないようにしたい。合唱祭では初めての挑戦で緊張するが、皆で協力して最高の歌を歌いたい。（素晴らしい決意です。）

校長より始業式で話したこと

1つ目は、「いい行動を選択する」です。どのような行動を選択するか。どういう行動をするか。私たちの毎日ちょっとした選択の連続です。そしてどんな行動を選択してきたか、が今の自分を作っています。よりよい人生やよりよい人になるためには意識して「いい行動を選択しましょう。そんなことはあたりまえかもしれませんが、しかし、わかっていてもしない、できないのが私たち人間なのです。つまり「行動すること」が大事なのです。どれが「いい行動」かわからないときもあるでしょう。それを判断するポイントは簡単です。その行動によって「自分または周りの人が幸せになるかどうか」です。少なくともその行動をすることで嫌な思いをする人がいるような行動は選択してはいけません。そして「いい行動を選択する」ことは皆さんの目標や夢が叶いやすくなります。

2つ目は「自分で決めて 自分が行動する」です。
高校入試の面接の練習では「中学校生の一番の思い出何ですか？」と聞きます。多くの人が「体育祭の準備を頑張ったこと」「実行委員、学級委員、生徒会などでみんなをまとめてやり遂げた」「部活動の練習」などを答えます。これは、その経験がただの「思い出」ではなく、「自分の力」になっているからなのだと推測できます。ですから「自分で決めて、自分が行動をする」ということは非常に大切です。先生に言われたからやる、親から怒られるからやる、もちろん、これも大事です。でも、そこに「自分」がありません。2学期は合唱祭。修学旅行など行事だけでもたくさんあります。自分で考えましょう。どんなふうによったら成功するか。クラスで団結できるか、自分は何ができるか。考えて決めましょう。そして自分が行動するんです。決めたことを行動するんです。それが仮にうまくいかないこともあっても、そんなことはたいしたことではありません。要は「自分が自分で決めて行動したかどうか」なんです。それさえあればそれは力になりますみなさんのたくさんの挑戦と感動があふれる2学期になることを期待しています

2学期も職員一同で子どもたちのために全力で邁進いたします。今後も本校の教育活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます